



平成 25 年 7 月 15 日発行 第 6 号

◆発行元◆

沼津介護支援専門員連絡協議会

ケアマネ通信

NEW WAVE

ニューウェーブ

CONTENTS

- 一面 会長あいさつ、今後の研修予定より
- 二・三面 地区委員長あいさつ、各委員会活動報告
- 四面 新入会メンバー・各行事の紹介



沼津介護支援専門員 連絡協議会 会長 あいさつ

コスモス沼津 居宅介護支援事業所 良辺俊彦

最近のニュースでも良くやっている「要支援は介護保険から切り離す」という褒耳に水のお話に驚愕の思いを抱く良辺と申します。

私が連絡協議会の会長に就任して早くも1年が過ぎようとしています。前会長から引き継いだ大きな思いの2つを省みる時期でもあるように思えます。1つ目は何と言っても連絡協議会に加入して頂いている会員様のお役に立つこと。2つ目は職能団体として特色を生かして、各職能団体や地域のお役に立つ存在になることです。この2つを考えると大切なのは連絡協議会の各委員会の活動内容かと思われませんが、各委員会の委員長を中心にかなり実りのある活動ができた1年だったように思われます。上記の2つの思いに対して熱い気持ちで活動して頂き、また、会員さまもそれに答えるように参加して頂いています。詳しい内容などは9月に行われる総会に是非ご参加くださいましてご確認して頂き、来年度も連絡協議会にご加入して頂ければと思います。私も会長として少しでもお役に立てるように頑張りたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。



～今後の研修会予定～

倫理研修委員会

研修会名:「命の尊さ」～最後まで自分らしく生きるとは～(仮)

日 時:平成25年9月11日(水) 18:30～20:30

場 所:サンウェルぬまづ 多目的ホール(4階)

研修内容:講演、介護支援専門員のエピソード

※研修会名は、まだ仮ですので決まり次第ご連絡致します!



自分自身を見つめなおす機会に。。。

各委員会活動報告



社会活動委員会

かめぎ地域

包括支援センター

大石 裕章

平成 25 年 2 月 16 日(土)大平地区において、「高齢者徘徊搜索模擬訓練」を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、大平地区社協をはじめ、大平地区の住民の皆様や関係機関、連協からの参加者も含め、合計 79 名の参加があり、認知症への関心の高さがうかがえました。平成 23 年度に沼津市原地区で行われた「徘徊行方不明者模擬訓練」(はら包括主催)を参考に、開催の半年程前から、連協・包括・大平地区と毎月打ち合わせを行いました。打ち合わせを進める中、「認知症という病気を知ってもらい、対応を体験しよう」という今回の主目的に至り、開催前には大平地区社協の役員様や当日参加される方を対象に、かめぎ包括より「ひと声掛けられる地域づくり」をテーマに出前講座を開催。当日の説明と、認知症という病気の理解・認知症の方への対応を学んでいただき、訓練当日に体験をするという流れで開催いたしました。参加された大平地区の皆様からは「参加者の多さから認知症への問題意識の高さが伺えた」「貴重な体験ができた」「実際に訓練通りに声が掛けられるか不安」「一度で終わらせるのではなく、継続した開催が必要ではないか」「介護(認知症)予防の重要性を学んだ」等の貴重なご意見を頂きました。今回で終わり…ではなく、今回の開催をきっかけに、連協として地域とのつながりを強化していきたいと思えます。

ご協力いただきました大平地区社協の皆様をはじめ各関係機関の皆様、ご参加くださいました皆様に、厚く御礼申し上げます。

最後に、訓練終了後に温かい豚汁とおにぎりを振舞っていただきました、大平地区社協の有志の皆様、「とても美味しかったです！ご馳走様でした！」

大平地区社協主催の「高齢者徘徊搜索模擬訓練」が、大平地区の住民の皆様や関係機関、連協からの参加者も含め、合計 79 名の参加があり、認知症への関心の高さがうかがえました。平成 23 年度に沼津市原地区で行われた「徘徊行方不明者模擬訓練」(はら包括主催)を参考に、開催の半年程前から、連協・包括・大平地区と毎月打ち合わせを行いました。打ち合わせを進める中、「認知症という病気を知ってもらい、対応を体験しよう」という今回の主目的に至り、開催前には大平地区社協の役員様や当日参加される方を対象に、かめぎ包括より「ひと声掛けられる地域づくり」をテーマに出前講座を開催。当日の説明と、認知症という病気の理解・認知症の方への対応を学んでいただき、訓練当日に体験をするという流れで開催いたしました。参加された大平地区の皆様からは「参加者の多さから認知症への問題意識の高さが伺えた」「貴重な体験ができた」「実際に訓練通りに声が掛けられるか不安」「一度で終わらせるのではなく、継続した開催が必要ではないか」「介護(認知症)予防の重要性を学んだ」等の貴重なご意見を頂きました。今回で終わり…ではなく、今回の開催をきっかけに、連協として地域とのつながりを強化していきたいと思えます。



広報交流委員会

委員長 三浦地域

包括支援センター

山口 博美

広報も試行錯誤を繰り返しながらではありますが、6号を発行する事が出来ました。

5月16日に行われた「医師との連携」の研修の際、広報誌を先生方にお配りしましたが、これからも色々な機会を捉えて広報誌をお目にかけることで、連絡協議会を身近な存在に感じていただけると良いなと思っています。4面でもお知らせしましたが、夜の交流会(ただの飲み会)を例年通り10月に予定しています。皆様ふるってご参加下さい。

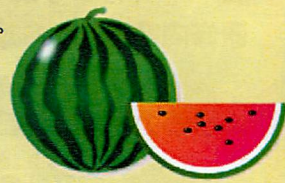
業務支援委員会

委員長 大岡居宅

中世古 彰

広報・交流委員会から原稿の依頼が来る度に、いつも「地域資源マップ作成中です」って書いているなあ~と思いつつ、ふと、いつから地域資源マップに関わっているのだろうと記憶と資料を遡ってみると、もう二年が経っていました。今さらながら我ながら驚きです。驚きついでに最近の活動では、関係各位からいただいたデータの確認と入力作業にかかる時間と労力の膨大さには、正に驚愕という言葉がピッタリだなと思う今日この頃です。そんな中であって、当初より協力してくれている委員の皆さんには、ただただ感謝の一言です。個人的には、機会があれば心強い業務支援の委員さんを紹介したいなと思っています。

マップの完成は予定より遅れていますが、あと一息のところまで来ていますので、完成をさせて自分たちの活動を形に残したいと思っています。追伸 一緒に活動してくれる委員さん募集中です！



倫理研修委員

委員長 はら地域
包括支援センター
眞田 恵

先日、静岡県介護支援専門員更新研修を受けた際、介護支援専門員の課題という講義がありました。その中でケアマネの資質に差があるという現状があり、今年度から研修の見直しを行っております。主に取り上げられていたことを二つ紹介します。まず資質向上に関することとして、一方的な講義だけでなく演習に重点をおいた参加型の研修を取り入れ、研修後に評価を実施していく。もう一つは自立支援に資するケアマネジメントの実践が出来るような環境整備を行っていく。「地域ケア会議」を意識的に行い、行政・医療・インフォーマルサービスと連携を取り、地域包括支援ネットワークを構築することで、自立支援を見据えたケアマネジメントの構築を目指す。個別ケースの課題はしいては地域課題の把握に繋がる。ケアマネジャーの所属は 1 事業所所属ではなく、地域です。なるほど、沼津の連協も資質向上を目指し、今後の研修を考えていきたいと思います。みなさん、研修に参加し、スキルアップを図りましょう！地域のケアマネとしての活躍を目指しましょう！

各地区 地域活動委員会 委員長 あいさつ**西部地区(あしたか・はら包括圏域地区) 委員長**

あしたかホーム居宅介護支援事業所 河村千枝

西部地区は、あしたか圏域とはら圏域のケアマネで活動しています。活動と言っても年に3回程開催する地域活動委員会でケアマネ同志の交流を深めるのが主な目的です。

24年度は、12月と 5 月にあしたかホームで開催し、日頃の業務での気付きや悩みなどを気軽に話し合いました。もともと会員数が多くない地区だからこそ、いざという時に互いに協力し合える身近な仲間になれると思います。遅刻、早退も OK です。8月にも開催予定ですので、是非ぶらっと顔を見せて下さい。お待ちしております！

**北中部地区(させがわ・千本・かなおか包括圏域地区) 委員長 千本居宅支援事業所 加藤康予**

6月18日(火)シルバー人材センターにて開催いたしました。各委員会からの報告の後 良辺俊彦会長より包括連絡会からの意見について説明があり、市の窓口等で市民にとって不利益になるような対応があった場合には、事実の報告を積み重ね記録に残し連協に連絡を欲しい。事実を市役所に伝えていきたい。

医師との交流研修会には参加者の 9 割以上が出席しました。各グループでの話合いの感想から訪問マッサージの指示書についての医師側の見解等を知る事が出来ました。顔の見える関係を希望する医師も多く話し易い先生が多く、在宅医療への関心の高いことがわかりました。出席されなかった医師との連携をどうしていくかも今後の課題の一つと思われました。

南部地区(かぬき・ひだまり・戸田包括圏域地区) 委員長 かぬき地域包括支援センター 坂詰悦子

昨年、9月に就任させて頂きました坂詰です。三浦地区から第四地区まで広い範囲に渡り、委員の方達が活動しています。3カ月に一度、南部地区活動委員の会議を開催しています。委員の方達の活発的意見がたくさん出ており、情報交換が出来る場でもあります。又、伊豆の国市や清水町に事業所をかまえている委員達もいますので、他市町の情報も得ることが出来、有効の場であると思います。情報を共有すると共に、各委員の方達がコミュニケーションを図れるようにしていくことを目標としています。今後、南部地区の施設ケアマネやサービス事業所などにも、顔の見える関係ができるよう活動をしていきたいと思っています。

連絡協議会総会のお知らせ



沼津介護支援専門員連絡協議会総会を以下の日程で行います。
 日々の業務がお忙しいことと存じますが、是非ご参加をお願い致します。
 日時:平成25年9月20日(金) 19時開会
 場所:サンウェル沼津
※当日「沼津市地域資源マップ」をお渡し致します。

新入会員のご紹介



(新しく仲間に加わりました。皆様よろしくお願ひいたします)

後藤 雅子	アージェント千本	上幸 太郎	有料老人ホーム 青空
今野 玲子	ぬまづホーム	鈴木 芽久美	はら居宅
池田 聖子	——	鈴木 日登美	御成橋榮クリニック

今までの研修風景です



- ①「介護保険法改正と地域包括ケア」
2012.02.12
- ②医療ソーシャルワーカー・介護支援専門員合同研修会
2012.07.29
- ③施設・GH介護支援専門員研修会
2013.02.16
- ④医師・介護支援専門員交流研修会
2013.05.17

10月11日(金)に連絡協議会の交流会を行います!
時間場所は後日ご連絡しま〜す!

● 広報誌へのご投稿お待ちしております。

連絡先 ひだまりの郷【山口宛】 Tel:055-946-1700 fax:055-946-1701